

平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 UCS

コード番号 8787 URL <http://www.ucscard.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山下 正行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長

(氏名) 福田 豊

TEL 0587-24-9028

四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	12,817	2.4	2,492	34.2	2,495	34.0	1,520	38.4
25年2月期第3四半期	12,516	1.7	1,857	8.4	1,862	8.4	1,098	11.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	80.83	—
25年2月期第3四半期	58.42	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	122,154	20,483	16.8	1,089.11
25年2月期	104,388	19,243	18.4	1,023.19

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 20,483百万円 25年2月期 19,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	3.4	3,100	23.4	3,100	23.1	1,850	32.2	98.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期3Q	18,807,700 株	25年2月期	18,807,700 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期3Q	95 株	25年2月期	63 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	18,807,611 株	25年2月期3Q	18,807,637 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（平成25年3月1日～平成25年11月30日）におけるわが国経済は、政府の経済政策等による円安、株高により、個人消費等は一部に回復の兆しが見られるものの、新興国経済の減速懸念等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、ショッピングの取扱高は好調に推移しておりますが、融資の取扱高は改善の兆しが見られるものの、融資残高は減少し、引き続き厳しい状況が継続しております。

このような状況において、当第3四半期累計期間の業績は次のとおりであります。

①カード事業

(ア) 包括信用購入あっせん

取扱高は、個人消費が持ち直し傾向にあり、一人当たりの利用金額や、利用会員が増加したため、大幅に増加いたしました。

この結果、取扱高は414,277百万円（前年同期比11.5%増）、営業収益は8,728百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

(イ) 融資

取扱高は、総量規制等により伸び悩み、営業貸付金残高は前事業年度末に比べ8.8%減、1,383百万円減少し、14,370百万円となりました。

この結果、取扱高は10,948百万円（前年同期比0.8%減）、営業収益は1,982百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

(ウ) 保険代理業

クレジットカード会員向け通販保険は、テレマーケティングの新商品の導入による新規契約の増加により、営業収益は396百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

(エ) 電子マネー

平成25年11月21日より、電子マネー「ユニコ」の発行を開始いたしました。会員数は19万人、取扱高は1,078百万円、営業収益は30百万円となりました。

その他の営業収益をあわせ、カード事業の営業収益は11,851百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

営業費用は、ポイント費用の増加により販売促進費が増加いたしました。延滞債権残高の減少等により、貸倒関連費用が減少したことに加え、支払利息が減少し、9,557百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

以上の結果、カード事業の営業利益は2,293百万円（前年同期比42.7%増）となりました。

②保険リース事業

保険リース事業の営業収益は、保険ショップが料率改定により苦戦しましたが、損害保険が堅調に推移したことと、車両リース契約数の増加により、965百万円（前年同期比3.2%増）となりました。また、車両リース部門の貸倒関連費用の計上により、営業利益は199百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

以上の結果、当社の取扱高は427,458百万円（前年同期比11.2%増）、営業収益は12,817百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は2,492百万円（前年同期比34.2%増）、経常利益は2,495百万円（前年同期比34.0%増）、四半期純利益は1,520百万円（前年同期比38.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

資産の部におきましては、主に包括信用購入あっせん取扱高の増加による割賦売掛金の増加により、資産合計は122,154百万円となり、前事業年度末に比べ、17.0%増、17,765百万円増加いたしました。

負債の部におきましては、包括信用購入あっせん取扱高の増加により買掛金が増加するとともに、ポイント引当金が増加し、加えて、短期借入金が増加しました。その結果、負債合計は101,671百万円となり、前事業年度末に比べ、19.4%増、16,525百万円増加いたしました。

純資産の部におきましては、四半期純利益により1,520百万円増加し、純資産合計は20,483百万円となり、前事業年度末に比べ6.4%増、1,239百万円増加いたしました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想は、概ね計画通りに推移しており、平成25年9月30日に発表いたしました見通しから変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,863,889	1,156,359
割賦売掛金	71,765,820	90,294,216
営業貸付金	16,307,662	14,838,370
未収収益	1,071,675	1,348,005
未収入金	8,991,012	6,140,697
その他	2,013,677	4,878,180
貸倒引当金	△2,353,000	△1,703,000
流動資産合計	99,660,738	116,952,830
固定資産		
有形固定資産	1,494,587	1,684,635
無形固定資産	2,020,590	2,389,010
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,243,108	1,162,407
貸倒引当金	△30,251	△34,368
投資その他の資産合計	1,212,857	1,128,039
固定資産合計	4,728,035	5,201,685
資産合計	104,388,774	122,154,515
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,968,281	44,028,199
短期借入金	23,288,845	32,980,026
1年内返済予定の長期借入金	10,920,000	7,500,000
未払法人税等	635,314	1,210,549
役員賞与引当金	16,140	15,000
賞与引当金	68,000	169,000
ポイント引当金	1,077,000	2,685,000
その他	2,125,781	2,878,464
流動負債合計	70,099,363	91,466,240
固定負債		
長期借入金	12,750,000	8,250,000
利息返還損失引当金	2,179,000	1,873,000
その他	116,719	81,808
固定負債合計	15,045,719	10,204,808
負債合計	85,145,082	101,671,048

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,610,890	1,610,890
資本剰余金	2,001,890	2,001,890
利益剰余金	15,628,553	16,866,597
自己株式	△16	△45
株主資本合計	19,241,316	20,479,332
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,375	4,135
評価・換算差額等合計	2,375	4,135
純資産合計	19,243,692	20,483,467
負債純資産合計	104,388,774	122,154,515

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	8,000,603	8,728,200
融資収益	2,407,683	1,993,113
保険代理業収益	1,200,913	1,246,904
その他の収益	903,394	849,321
金融収益	3,438	2
営業収益合計	12,516,033	12,817,541
営業費用		
販売費及び一般管理費	10,064,669	9,986,741
金融費用	593,533	338,045
営業費用合計	10,658,203	10,324,787
営業利益	1,857,830	2,492,754
営業外収益		
受取配当金	484	485
雑収入	4,277	2,409
営業外収益合計	4,761	2,895
営業外費用		
雑損失	200	6
営業外費用合計	200	6
経常利益	1,862,391	2,495,644
特別損失		
固定資産除却損	3,579	11,437
特別損失合計	3,579	11,437
税引前四半期純利益	1,858,812	2,484,206
法人税、住民税及び事業税	949,669	1,547,304
法人税等調整額	△189,632	△583,256
法人税等合計	760,037	964,048
四半期純利益	1,098,774	1,520,158

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益および利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	カード事業	保険リース事業	
営業収益	11,580,135	935,898	12,516,033
セグメント利益	1,607,759	250,071	1,857,830

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益および利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	カード事業	保険リース事業	
営業収益	11,851,654	965,887	12,817,541
セグメント利益	2,293,743	199,010	2,492,754

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。